

立川市長
清水 庄平 殿

立川市新学校給食共同調理場
整備運営事業者選定審査委員会
委員長 安登 利幸

立川市新学校給食共同調理場整備運営事業者の選定について（答申）

令和2年7月27日付立教給第752号により、貴職から諮問のあった立川市新学校給食共同調理場整備運営事業者の選定について、次のとおり答申いたします。

記

1 選定結果

本審査委員会は、立川市が策定した「立川市新学校給食共同調理場整備基本計画」の趣旨及び立川市の目指す学校給食の方向性を踏まえ、落札者決定基準及び審査方法を定め、入札参加者から提出された提案書の加点項目審査により性能評価点の算定を行いました。

そして性能評価点に立川市（事務局）において算出した価格評価点を加えた総合評価点が最大となった提案を最優秀提案として選定しました。

| 最優秀提案 東洋食品グループ | |
|----------------|--------------------|
| 代表企業 | 株式会社東洋食品 |
| 構成企業 | 株式会社楠山設計 |
| 構成企業 | 東亜建設工業株式会社 東京支店 |
| 構成企業 | 中島建設株式会社 |
| 構成企業 | タニコー株式会社 立川営業所 |
| 構成企業 | 伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社 |
| 構成企業 | 株式会社 YAZAWA LUMBER |
| 構成企業 | 株式会社長大 東京支社 |

2 落札金額

9,739,788,614円（消費税及び地方消費税相当額を除く。）

3 審査経過

(1) 事業者選定の体制等

本事業は総合評価一般競争入札方式で実施することから、PFI・PPP、金融及び財務、建築、集団給食及び衛生管理に関し知見を有する学識経験者及び事業主体である行政職員で構成する立川市新学校給食共同調理場整備運営事業者選定審査委員会（以下「審査委員会」という。）において、落札者決定基準及び審査方法等の検討を行うとともに、最優秀提案の選定を行いました。

審査委員会の構成は、以下のとおりです。

| | 氏名 | 所属 |
|------|--------|----------------------|
| 委員長 | 安登 利幸 | 亜細亜大学都市創造学部都市創造学科 教授 |
| 副委員長 | 中山 茂樹 | 千葉大学 名誉教授 |
| 委員 | 堀端 薫 | 女子栄養大学栄養学部 准教授 |
| 委員 | 土屋 英眞子 | 立川市 行政管理部長 |
| 委員 | 大野 茂 | 立川市 教育委員会事務局教育部長 |

審査委員会の議事内容は、以下のとおりです。

| 回 | 日程 | 議事内容 |
|---|-----------|---|
| 1 | 令和2年7月27日 | <ul style="list-style-type: none">・事業概要の説明・落札者決定基準（案）について・提案書の審査方法について |
| 2 | 令和2年8月28日 | <ul style="list-style-type: none">・落札者決定基準（案）について・提案書の審査方法について |
| 3 | 令和3年2月25日 | <ul style="list-style-type: none">・参加表明書及び入札参加資格審査の結果について・基礎項目審査の結果について・事業者提案内容、事前質問事項への回答の確認・仮評価・事業者への質問事項の整理・ヒアリングの進め方 |
| 4 | 令和3年3月23日 | <ul style="list-style-type: none">・入札参加者のプレゼンテーション及びヒアリング・最終評価・最優秀提案の選定・審査講評（案）の検討・答申（案）の検討 |

(2) 審査

① 入札参加資格審査

参加表明書を提出した3グループの構成する各企業について、入札説明書に示した入札参加資格要件を満たしているか立川市（事務局）において審査を行いました。

その結果、全てのグループについて、入札参加資格要件を満たしていることを確認しました。

② 入札書類審査書類の確認及び開札

入札参加資格要件を満たした3グループの入札書類審査書類について、入札説明書に示したとおり揃っているか、また、入札価格が入札公告に示す予定価格以下であるか立川市（事務局）において確認を行いました。

その結果、一つのグループについて、入札書類審査書類が入札説明書に示した入札無効に関する事項に該当したため、そのグループの入札は無効となりました。

③ 基礎項目審査

入札書類審査書類が揃っていた2グループの提案内容について、落札者決定基準の「別紙1 基礎項目審査の評価基準」に掲げる全ての基礎審査項目の評価基準を満たしているか立川市（事務局）において審査を行いました。

その結果、2グループとも全ての基礎審査項目の評価基準を満たしていることを確認しました。2グループを構成する各企業は以下のとおりです。

なお、審査にあたっては、公平性を確保するため、グループ名や企業名を伏せることとし、各グループの呼称は、503グループ、505グループとしました。

| グループ名 | グループを構成する企業の一覧 |
|----------|---|
| 503 グループ | 代表企業：株式会社東洋食品 構成企業：株式会社楠山設計 東亜建設工業株式会社 東京支店 中島建設株式会社 タニコー株式会社 立川営業所 伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社 株式会社 YAZAWA LUMBER 株式会社長大 東京支社 |
| 505 グループ | 代表企業：株式会社ジーエスエフ 構成企業：株式会社梓設計 株式会社熊谷組 中村建設株式会社 株式会社アイホー 多摩営業所 株式会社合人社計画研究所 |

④ 加点項目審査（性能評価点の算定）

ア 審査方法

基礎項目審査において適格とみなされた2グループの提案について、審査委員会において落札者決定基準に基づき性能評価として加点項目審査を行いました。

加点項目審査では、入札参加者の提案内容について、加点審査項目について評価視点を踏まえ加点基準に応じて得点（加点）を付与しました。なお、加点項目審査に基づく性能評価点の算定に当たり、小数点以下がある場合は第3位を四捨五入しました。

【加点項目審査】

| 加点審査項目 | 配点 | 備考 |
|------------------|-----|----------------------|
| ①事業計画全般に関する事項 | 145 | 配点の割合：最大600点中 約24.2% |
| ②設計業務に関する事項 | 110 | 〃 約18.3% |
| ③建設・工事監理業務に関する事項 | 60 | 〃 約10.0% |
| ④維持管理業務に関する事項 | 70 | 〃 約11.7% |
| ⑤運営業務に関する事項 | 215 | 〃 約35.8% |
| 合計 | 600 | |

【加点基準】

| 評価 | 評価内容 | 採点基準 |
|----|-----------------------|---------|
| A | 要求水準を超え、特に優れた提案となっている | 配点×1.00 |
| B | 要求水準を超え、優れた提案となっている | 配点×0.75 |
| C | 要求水準を超える提案となっている | 配点×0.50 |
| D | 要求水準を満たす程度の提案となっている | 配点×0.25 |

イ 加点項目審査（性能評価点）の結果

前項の審査方法に基づく審査結果を以下に示します。

| 加点審査項目 | 配点 | 各入札参加者の得点 | |
|------------------|-----|-----------|---------|
| | | 503グループ | 505グループ |
| ①事業計画全般に関する事項 | 145 | 96.75 | 100.00 |
| ②設計業務に関する事項 | 110 | 72.75 | 68.75 |
| ③建設・工事監理業務に関する事項 | 60 | 33.75 | 37.00 |
| ④維持管理業務に関する事項 | 70 | 43.75 | 46.00 |
| ⑤運営業務に関する事項 | 215 | 127.00 | 149.50 |
| 合計 | 600 | 374.00 | 401.25 |

⑤ 価格評価点の算定

予定価格（11,750,000,000 円（消費税及び地方消費税相当額を除く。)) 以内であった 2 グループについて、立川市（事務局）において落札者決定基準に基づき価格評価点を算定しました。

価格評価点の算定については、入札書に記載された入札価格で行うものとし、価格点の上限を 400 点としました。

価格評価点の算定に当たっては、小数点以下第 3 位を四捨五入しました。

$$\text{価格評価点} = 400 \times \left(\frac{\text{最低入札価格}}{\text{入札価格}} \right)^2$$

| 項目 | 各入札参加者の得点 | |
|-------|-----------------|------------------|
| | 503 グループ | 505 グループ |
| 入札価格 | 9,739,788,614 円 | 11,270,385,515 円 |
| 価格評価点 | 400.00 | 298.73 |

（入札価格は消費税及び地方消費税相当額を除く。単位：円）

⑥ 最優秀提案の選定（総合評価点の算定）

落札者決定基準に基づき、性能評価点と価格評価点を、次式に基づいて加算した値を総合評価点とし、これが最大となった提案を最優秀提案として選定しました。

$$\text{総合評価点} = \text{性能評価点（最大 600 点）} + \text{価格評価点（最大 400 点）}$$

| | 配点 | 各入札参加者の得点 | |
|-------|-------|-----------|----------|
| | | 503 グループ | 505 グループ |
| 性能評価点 | 600 | 374.00 | 401.25 |
| 価格評価点 | 400 | 400.00 | 298.73 |
| 総合評価点 | 1,000 | 774.00 | 699.98 |
| 順位 | | 1 位 | 2 位 |